# 令和2年度畜産女性経営者育成強化全国シンポジウム コーディネーター・パネラー プロフィール

(敬称略)

## 松田 二子 【コーディネーター】

東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医学専攻 獣医繁殖育種学研究室 准教授

東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻博士課程修了。

博士課程修了後、(株)東レに勤務。名古屋大学大学院生命農学研究科 准教授を経て 2016 年から現職。

### 学会活動

日本繁殖生物学会、日本畜産学会、日本獣医学会、日本生殖内分泌学会、日本神経内分泌学会、日本内分泌学会 所属。

## 専門分野

家畜繁殖生理学

#### 研究内容等

視床下部—下垂体—性腺軸による家畜の繁殖制御機構の解明、牛の生殖器奇形原因遺伝 子の探索 他。

生殖生物学、臨床繁殖学 等の講義を担当。

#### 柿澤 美希

大友削蹄研究所 (削蹄師)

埼玉県農業大学校(酪農専攻)卒。

#### 現職に至るまでの経緯

農業高校の授業で見学した削蹄講習会がきかっけとなり削蹄師を目指す。農業大学校卒業後、大友削蹄研究所に入社。想像以上に体力を使う仕事に不安を抱くが、ずっとやりたかった 仕事を諦めずに経験を積んだ。

## 現職の内容

定期的に牧場を訪問し削蹄している。入社3年目の今年は、後輩の教育も行っている。

#### 今後の目標

もっと経験を積んで、1頭でも多くの牛を幸せにこと、技術で悩みを解決していけるようにしたい。

## 高安 恵子

愛東ファーム株式会社 代表取締役 (養豚経営)

千葉県立小見川高等学校卒。

#### 経営概要

千葉県東庄町、養豚経営、従業員7名、母豚約300頭、年7250頭出荷。

農場HACCP認証取得(H30.3.30)、農林水産大臣賞受賞(H26 東の匠SPF豚研究会)、フィリピンからの農場実習生の受入れも行っている。

#### 現職に至るまでの経緯

高校卒業後、縫製工場に従事していたが、16年前に養豚に従事し、亡き父より経営を引き継ぐ。

## 現職の内容

農場内での豚の管理、従業員の勤務管理、事務など業務全般を担当。

#### 地域活動等

ちば畜産レディースネットワークにて畜産関係の会員との交流。

JAかとり東庄SPF研究会に加盟し東の匠SPF豚の品質向上を日々研究し、町のイベントでのSPF豚PR活動などによりSPF豚で町おこしを目指している。

## 谷名 美加

#### 酪農計画 代表 (獣医師)

日本獣医畜産大学(現 日本獣医生命科学大学) 獣医畜産学部 獣医学科卒。

#### 現職に至るまでの経緯

中国南京農業大学東洋獣医学短期留学。カナダ ByleaFarm にて哺乳と搾乳担当従業員。 東京牛浜ペットクリニックで小動物臨床代診。

千葉 PM 企画成田アニマルクリニック従業員として酪農コンサルタント向井巡先生に師事。 千葉県富里市でフリーの委託管理獣医師として酪農計画を開業させられる。

結婚を期に愛知県岡崎市に酪農計画事務所移転。

嫁ぎ先(家具工場)経営難にて無給与従業者として工場・現場作業員と配達と経理と事務に従事しつつ、酪農計画を細々と維持。追い打ちをかける工場経営悪化と自宅全焼に、家族会議の結果、外貨を稼ぐことに集中するようにと、酪農計画専業に戻る。気が付けば3児の母。

#### 現職の内容

関東・東海・近畿の直接契約を結んだ牧場数社にて、飼料設計・繁殖管理・疾病予防・受精卵 関連業務をメインに群管理に特化した委託管理獣医業(なんでも屋)に従事。代表という肩書 を付けて頂きましたが従業員無し。

#### 地域活動等

地域の教育ファームの保育園・小学校との交流事業に参加。

## 真榮城 美保子

#### 眞榮城牧場 (肉用牛繁殖経営)

麻布大学動物応用科学科卒業。

## 経営概要

沖縄県石垣島 肉用牛繁殖経営 母牛60頭飼養 経営従事者(夫、本人、義父、義母)

#### 現職に至るまでの経緯

大阪出身、夢は☆女ムツゴロウ☆

学生時代の牧場実習をきっかけに肉用牛農家を志し、沖縄に移住。

肉用牛繁殖肥育一貫経営の農場で修業しながら新規就農を目指していたところ、肉用牛繁殖 農家の長男である主人と、道端で出会い、結婚。二児を育てながら経営に本格的に参画。

#### 現職の内容

子牛の育成管理、経理、繁殖データ管理、事務作業

#### 地域活動等

石垣島や周辺離島の若手牛飼い女性のグループ「八重山牛ガール」を立ち上げる。

石垣島和牛改良組合女性部の役員を歴任。

沖縄県知事認定指導農業士を拝命。女性指導士としては県内最年少。

実習生を積極的に受け入れ、地元中学校、高校でも講演活動をし、さらなる若手育成にも貢献している。

全国畜産縦断いきいきネットワークの会員。

農林水産省農業女子プロジェクトに登録し、肉用牛ラボを立ち上げる。

また、農林水産省 女性農業コミュニティリーダー塾1期生として卒業。

現在は沖縄県独自の農業女子プロジェクトの立ち上げを目指し鋭意活動中。

LINE オープンチャット「牛飼い女子会」主催。

さらに、Facebook、Instagram など各種 SNS でも情報発信に努めており、今後は YouTube、note などにも活動の輪を広げる予定。